*Be-507において ポスター展示中

野城研究室

[建築を「賢く」使いこなす]

生産技術研究所 人間・社会系部門 Department of Human and Social Systems

http://yashirolab.iis.u-tokyo.ac.jp/ マネジメント・オブ・プロジェクト 専門分野

- * 工学系研究科建築学専攻
- * 学際情報学府学際情報学専攻

「賢く」とは?

What is "Smart"?

地球規模での環境制約や、社会・経済構造の変化により既存建築の利活用が重要になってい ることを踏まえ、既存建築を「賢く」使いこなしていくための技術を紹介します。

具体的には、建物利用者や様々な関係主体が情報インフラを共有することで、無理無駄の削 減だけでなく、より良く建物を使いこなすための知識を蓄積・利活用することを目指しています。

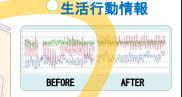


住まいの情報[建物の生産情報(図面や写真)やメンテナンス履歴情報] を適切に管理することによって、『大事に住んだ家が「価値」を持つ』



住生活に関する学習プロセス支援

住生活情報のフィードバックと構造化を通して、住まい手の 学習プロセスを支援します。



気象情報

メンテナンス履歴情報

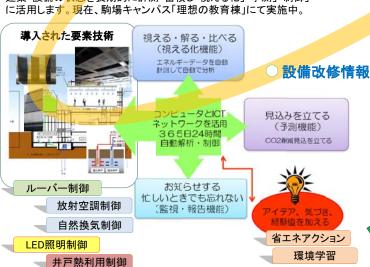
建築を「賢く」使いこなすための 情報インフラ

環境モニタリング情報

建物生産情報

エネルギー・マネジメント・システムの開発

建築・設備の状態を長期的に計測・蓄積し「視える化」「予測」「制御」



環境アクション情報



一般画面 (消費電力量)

ユーザー画面 (アクション履歴)